

日本学術会議総合工学委員会主催 安全工学シンポジウム2015

ー安心・安全な社会サイクルの構築ー

今年で第45回となる安全工学シンポジウムは、安全工学の発展と関連分野の交流を目的とし、特別講演（2講演）、パネルディスカッション、オーガナイズドセッション（14セッション、計76題）、一般講演（9分野、計48題）を予定しています。

- ◆ 日時：7月2日（木）、3日（金）
9:30～17:50(1日目) / 17:20(2日目)
- ◆ 会場：日本学術会議（東京都港区六本木7-22-34）

[交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

主催：日本学術会議総合工学委員会、共催：土木学会 他32学協会

URL： <http://www.anzen.org/index.html>

特別講演

7月2日（木）13:00～14:00

「火山防災への取組みと安全 ～フィリピン ピナツボ火山災害対策を例に～」
廣瀬 典昭 氏（土木学会会長）

7月3日（金）13:00～14:00

「日本のエネルギーの将来と安全」
佐藤 浩之助 氏（九州大学 名誉教授／核融合科学研究所 名誉教授）

パネルディスカッション、オーガナイズドセッション

- | | |
|---|--|
| PD-1 安心・安全な社会サイクルを構築するためには | OS-7 規制の合理化における課題と提言-規制科学(RS) |
| PD-2 工学システムに対する社会の安全目標 | 規制工学(RE)における減災性/脆弱性、不確か性、
確率を有する問題の定量化に向けて- |
| OS-1 超成熟社会に向けた自動運転・高度運転支援
システムの取り組み | OS-8 自動車火災の動向と対策 |
| OS-2 計画から維持管理・解体までの土木工事の安全 | OS-9 電気設備の安全・安心環境構築のための取組
み |
| OS-3 事故情報と調査-事故防止のあり方を考える- | OS-10 石油、化学産業における変更管理と安全 |
| OS-4 災害に対する強靱な社会づくりとそれを支える
安全教育 | OS-11 老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク
評価とリスク管理 |
| OS-5 学校は安全か-子供のリスクを考える- | OS-12 防災と人間工学 |
| OS-6 職場の安全を高める現場力(ノンテクニカル・ス
キル)の教育訓練 | |

問い合わせ先: 安全工学シンポジウム2015
(幹事学会) 公益社団法人 土木学会
TEL 03-3355-3559 FAX 03-5379-0125
E-mail anzen2015@jsce.or.jp

事前登録不要
参加費無料